

MJ進路通信：「進路指導室から、未来へ」



～ようこそ、アップデートされた4年目の案内所へ～

前橋女子高校進路指導部

令和8年度 第25号

令和8年8月28日（金）発行

■新学期のスタートにあたり



今日から2学期。1年間の中核をなす、最も長い学期であり、1年生にとっては本格的な高校生活の始まり、2年生にとっては高校生活の折り返し点、そして3年生にとってはいよいよ受験勉強本番、と、どの学年にとっても大きな節目となる期間です。部活、行事そして勉強。いろいろなことに前向きに取り組んで、1年間で最も中身の濃い学期にしましょう。まずは生活リズムを整えて、この1週間きちんとした生活を送ることが最重要課題。しっかり頑張りましょう。

■2学期の主な進路行事

9/1（火）～	第3回学習時間調査①②③
9/12（土）	第1回ベネッセ駿台共テ模試③
9/18（金）	進路講演会（社会人OG）①
10/10（土）	駿台全国模試①② 第2回ベネッセ駿台記述模試③
10/16（金）	スペシャリストガイダンス②
10/17（土）	第3回全統記述模試③
10/27（火）	企業研究所訪問①
10/31（土）	進研学力総合模試①② 第3回ベネッセ駿台共テ模試③
11/2（月）	現役医師による講演会①②③希
11/14（土）	全統共通テストプレ③
11/18（水）	進路講演会②
12/13（日）	群馬県高校生医学科セミナー②

■夏季休業中の進路イベントの様子を紹介します



群馬県高校1年生東大セミナー（8/24）

東京大学において高校1年生対象東大セミナーが開催されました。県内の高校1年生約200名（前女からは38名）が参加し、学内の会場で東京大学の先生による模擬授業を体験したほか、東京大学に通う群馬県出身の大学生から「大学（東大）とはどんなところか」「大学生の生活」などについてグループ別で情報交換を行いました。大学というものを身近に感じる機会になったのではないのでしょうか。

■3年生学校推薦型選抜選考手続きについて

1日（火）の帰りのSHRにて「R8年度指定校一覧」「推薦入試校内選考に向けての流れ」を教室掲示します（同じ資料を進路指導室でも閲覧可能です）。指定校推薦入試の出願を検討する生徒は担任の先生（不在の場合は学年の先生）と一緒に進路指導室にある要項を確認しに来てください。保護者としっかり相談の上、第1回選考に該当する大学の出願を希望する場合は必要書類を9/9（水）12:30までに担任に提出してください。先着順ではありませんが、期限を越えての提出は受け付けられません。

第1回校内選考は「指定校推薦」が対象です。第2回は「国公立の公募制推薦」（および第1回選考後にまだ残っている指定校）が対象です。学校長の推薦が必要な入試は全て校内選考会議によって認定されます。総合型選抜については校内選考はありませんが、併願可能なものは除き、原則合格した場合は進学することが前提です（資料作成の都合上出願届を提出してもらいます）。

■第3学年集会でのおはなし

3 学年では、始業式終了後に学年集会を行いました。2 学期は、受験校をしっかりと見定めると同時に校外模試の成績等、現状と向き合わなければならない、モチベーションの保ち方が非常に難しい時期です。2 学期を迎えるにあたり、3 年生の皆さんへのメッセージとして講話を実施しました。ここでは講話で触れたことについて、その概要をまとめておきます。

進路指導主事講話「2 学期を過ごすにあたり伝えたいこと」

夏休みを終え、「やりたいことは全てできた、充実した夏休みだった」と言える人はごく少数だと思います（日本中の高校生が同じ思いを持っています）。大切なのは、「何ができなかった」かよりも「何ができるようになったか」を自覚すること。不十分だったところは2 学期に取り返せばよいので、大切なことは「前向きな気持ちを失わないこと」です。その上で、特に重要な点を3 点伝えます。

1. 「悪魔のささやき」に負けてはいけない

苦しくなってくると、悪魔のささやきが聞こえます・・・「早く楽になってしまいな！！」

- ・「第一志望じゃないけど、もうそこでいいか（指定校でまあまあのところがあるから、そこにしちゃえ）」
- ・「やっても成果がでないから、この科目は受験で使うのはやめよう」

科目を絞る→更なる「茨の道」に進むということ（選択肢が少なくなっていく）

安易な妥協の結果、生まれるのは「更なる妥協」と「逃げたことへの後悔」

「100 回叩くと壊れる壁があったとする。でもみんな何回叩けば壊れるかわからないから 90 回まで来ても途中であきらめてしまう。」（松岡修造の名言）

2. 手続きには「失敗」は許されません

出願の手続きは、「自分の責任で行うもの」です。

- ・ SHR での連絡は、毎日必ず確認すること

極力欠席、遅刻をしない生活を。やむをえず欠席した場合は必ず自分から聞きに行く。

- ・ 出願手続きのミスは、単純な思い込みから生まれることがほとんど

（例）志願理由書を古い書式（変更前の書式）で提出
必要な書類を入れ忘れた

（成績証明書、共テ成績請求書、振り込み）
締め切り直前になってあわてて書類の作成（チェック）を依頼

- ・ 不備があった場合の対応は、大学により様々です

（例）学校にも連絡が届かず、問答無用で失格としてしまった T 大学、S 大学

3. 一番のエネルギーは「学年の雰囲気」から生まれます

最上級生として後輩にどんな背中を見せてあげるか。

3 年生が、後輩に「前女魂」を伝えられる最後の機会は

「体育祭」

です。3 年生が気持ちを 1 つに団結して、後輩を引っ張って、盛り上げて、最高の体育祭を作り上げてみよ！

（ドラゴン桜 18 巻は、進路室にあります）

轟木学年の生徒として、前女 3 年間の証を残して卒業して欲しい！

